

くまもと県北病院に通院中または過去に通院・入院された患者さままたはご家族の方へ当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026年2月4日

「転移性去勢感受性前立腺癌(mHSPC)の治療の実態調査」に関する研究を実施しています。

くまもと県北病院倫理委員会の審査による承認を得て、上記研究を実施しています。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	202529
課題名	くまもと県北病院における転移性去勢感受性前立腺癌(mHSPC)の治療の実態調査
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者	有働和馬
研究実施期間	倫理審査承認日～2026年7月30日 2027年1月31日
研究の意義・目的	転移を有する前立腺癌は治療が難しく、治療戦略の確立が急務となっています。近年、アンドロゲン受容体シグナル阻害薬(ARSI)が転移性前立腺癌に対して用いられることが多くなってきました(アップフロント療法)が、その治療薬の選択基準は明確ではなく、その有害事象が問題となっています。本研究の目的は、転移を有する前立腺癌に対するARSIの使用実態を明らかにし、その治療成績および予後について検討することです。
対象となる方	2022年1月～2025年12月の間に前立腺癌の薬物療法をおこなった方
利用する診療記録・検体	年齢・身長・体重・ADL・服薬数・既往歴・合併症・根治治療の有無・血液検査データ・腫瘍マーカー・病理診断・転移病変・有害事象・予後 など
研究方法	電子カルテから臨床情報を収集し、統計学的に解析します。
問合せ先	くまもと県北病院 泌尿器科

●診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

●当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

●必要な情報のみを集計します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

●この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については上記問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

●研究不参加を申し出られた場合でも、何ら不利益を受けることはありません。

ただし、同意取り消しの申し出をいただいていた時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や試料や情報が匿名化されて個人情報が全く特定できない場合などには結果を廃棄できないことがあり、引き続き使用させていただくことがあります。